

進級して2ヶ月が経とうとしています。そら組・うみ組の子どもたちは、新しいクラスでの生活にも少しずつ慣れてきました。進級当初は、好きな遊びの中で今まで楽しんできた遊びをする姿が多く見られましたが、生活に慣れてくると、進級して新しく使えるようになった遊具や場所を使ったり、新しく同じクラスになった友達と関わったりしながら遊ぶ姿も見られるようになってきました。これから遊びの幅を広げながら、友達と一緒に様々な経験を重ねていってほしいと思います。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり・生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

「10の姿」とは、幼児期の終わり、すなわち小学校入学までに育ってほしい姿や力をみる視点を示したものです。

(幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂に伴い作られました。)

今年度は、日々の保育の様子や子どもたちの経験を『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の10の視点』を通して見ていきたいと思っています。

**自然に親しんでいます**

草花を使って色水遊びをしたり、虫探しをしたりして楽しむ姿が見られます。色水遊びでは、すりこ木とすり鉢を使って花びらをこすると、色が出てくる面白さを感じたり、使う草花の種類を変えて試したりする姿が見られます。それ以外にも、草花をナイフを使って切ってみたり、当番活動を通して身近な生き物に触れたりしながら、様々な自然に親しんでいます。



飼育物の世話や苗植えを通して、親しみや成長への期待を感じている。

**7 自然との関わり・生命尊重**

大きくなってね

オタマジャクシ、びっくりしちゃうから、そっとね



中身はどうなっているのかな

色が変わってきたよ



楽しんでする中で、小さな変化に気づき、友達や保育者に伝える。

**10 豊かな感性と表現**

## 今後について

### ○箸に挑戦していきます

給食では、できるだけ箸を使って食事ができるよう、最初の数口は箸で食べてみるよう指導をしています。最初は難しくても、少しずつ箸に慣れていけるように経験を重ねていきたいと思っています。ご家庭でも、箸の持ち方を確認したり、箸でつまみやすいものから挑戦したりしてみてください。

### ○布巾絞りや、やかんでのお茶汲みをしています

給食の前後に、当番が台拭きを絞って机を拭いたり、自分でお茶を注いだりしています。ご家庭でも、お子さんが、食事の前に台拭きを絞って食卓を拭いたり、お風呂で薄めのタオルを絞ったりする機会をつくり、見守ったり、方法を知らせたりしてみてください。経験を積み重ねていくことで、やり方や加減が分かるようになっていきます。

### ○空き箱の回収を行います

好きな遊びの中で、製作遊びに使います。各学級で回収しますので、ご協力いただける方は登園時にお子さんに持たせてください。

### 〈お願いしたい物〉

新聞紙、トイレットペーパーの芯、お菓子や薬などの小さめの空き箱、ゼリーなどのカップ、ジュースなどの紙パック（1ℓ）

☆カップやパックはよく洗って乾かしてください。（すべて乳製品に直接触れていない物）

※持ってきていただいた空き箱等は、感染症対策のため、3日間園で保管した後、使用します。  
※返却が必要な袋には、名前を書いてください。名前がないものは返却できませんので、ご了承ください。

おたんじょうび おめでとう！

